

# ねんきん「コーナー」

**20歳になられる方への国民年金制度や保険料の手続きに  
関する案件動画の紹介**

日本国内に居住している20歳以上60歳未満の方は、国民年金の被保険者(加入者)となります。

日本年金機構では、初めて年金制度に加入する20歳になられた方へ、国民年金制度を理解していただくために、国民年金の大切さやメリット、手続きなどをわかりやすく表現した動画を作成しています。

次のURLもしくはQRコードから視聴できますので、ぜひご覧ください。

<https://www.nenkin.go.jp/fokuseisu/20kanyu.html>



QRコード

# 「出張年金相談」のご案内

日本年金機構幡多年金事務所では、3カ月に1度、出張年金相談を行っています。

なお、相談には、基礎年金番号通知書または年金手帳(年金証書)や、本人確認のため、運転免許証などの顔写真付きの身分証明書が必要となります。

また、事前予約が必要で、代理人の方が相談される場合は、本人からの委任状が必要となります。

**日時** 1月19日(木)

午前10時～正午  
午後1時～午後3時

**場所** 佐賀支所(1階町民室)

**予約** 日本年金機構

幡多年金事務所

☎ 34-11616

○お問い合わせ

本庁住民課住基戸籍係

☎ 43-2800

佐賀支所地域住民課総合窓口第2係

☎ 55-3701

日本年金機構幡多年金事務所

☎ 34-11616

# 町民とともに町のテーマを作りました

「空想をカタチにする町」

黒潮町では、10～40代の町民24名と町のアドバイザー・梅原真さんで「企業版ふるさと納税で応援したくなる町」を題材にワークショップを開催し、右記の通り新しい町のテーマを決定しました。

7月の第1回ワークショップでは、まず「黒潮町ってどんな町?」の問いについて、高校生、漁師、農家、建設業、宿泊業、美容師、NPO職員など多種多様なメンバーが活発に意見交換し、町のイメージをたくさん出し合いました。

後日梅原さんが、その結果からエッセンスを抽出し、6つのテーマ案を作成。8月の第2回ワークショップで、各案の印象などを話し合いながらメンバーで投票を行い、1案を決定しました。また、テーマを具体化するためのプロジェクトについても意見交換をしました。

参加者からは、「今回のワークショップを通して、多様な人たちとともに町について考え、語り合う貴重な機会になった」、「この繋がりを継続したい」という声が聞か

れました。

「こうだったらいいな」という空想、妄想を1つでも多くカタチにし、よりよい未来を自分たちの手で創っていくために、今後、このテーマを町づくりのキーワードとするとともに、デザイン戦略として広く活用していきます。そして、町民の皆さんにとっても身近で親しめるものになるよう、「空想をカタチにする町・アレンジポスター募集」を行います。表紙の子どもたちのように、あなたの空想を描いてみませんか。詳しくは黒潮町公式ホームページをご覧ください。

○応募・お問い合わせ

本庁企画調整室地域振興係  
(まちのデザイン室プロジェクト)

☎ 43-21177

